

## 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 30分

### 法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 免許人の氏名又は名称及び住所
- 2 無線局の目的
- 3 空中線の型式及び構成
- 4 通信の相手方及び通信事項

〔4〕 総務大臣から臨時に電波の発射の停止の命令を受けた無線局は、その発射する電波の質を総務省令に適合するように措置したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 電波の発射について総務大臣の許可を受ける。
- 2 直ちにその電波を発射する。
- 3 その旨を総務大臣に申し出る。
- 4 他の無線局の通信に混信を与えないことを確かめた後、電波を発射する。

〔2〕 次の記述は、「無線従事者」の定義である。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線従事者」とは、 であって、総務大臣の免許を受けたものをいう。

- 1 無線設備の操作又はその監督を行う者
- 2 無線局に配置された者
- 3 無線局を管理する者
- 4 無線局を運用する者

〔5〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 速やかに総務大臣の承認を受ける。
- 4 2週間以内にその旨を総務大臣に届け出る。

〔3〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う空中線電力の制限
- 2 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 3 再免許の拒否
- 4 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限

〔6〕 固定局に備え付けておかなければならない書類はどれか。次のうちから選べ。

- 1 免許証
- 2 無線従事者選解任届の写し
- 3 無線設備等の点検実施報告書の写し
- 4 免許状

# 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、識別信号（呼出符号、呼出名称等をいう。）は、どの書類に記載されたところによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 無線局の免許の申請書の写し
- 2 無線局事項書の写し
- 3 免許状
- 4 免許証

〔8〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 2 無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。
- 3 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 4 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。

〔9〕 非常の場合の無線通信において、モールス無線通信により連絡を設定するための呼出しは、どのように行うか。次のうちから選べ。

- 1 呼出事項に「OSO」1回を前置する。
- 2 呼出事項に「OSO」3回を前置する。
- 3 呼出事項の次に「OSO」2回を送信する。
- 4 呼出事項の次に「OSO」3回を送信する。

〔10〕 和文のモールス無線通信において、「ラタ」を使用するのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 通報の送信が終わるとき。
- 2 通信が終了したとき。
- 3 周波数の変更を完了したとき。
- 4 通報がないことを通知しようとするとき。

〔11〕 モールス無線通信の手送りによる和文の通報の送信速度の標準は、1分間について何字と規定されているか。次のうちから選べ。

- 1 85字
- 2 75字
- 3 60字
- 4 50字

〔12〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 2 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 3 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信
- 4 特定の相手方に対して行われる無線通信